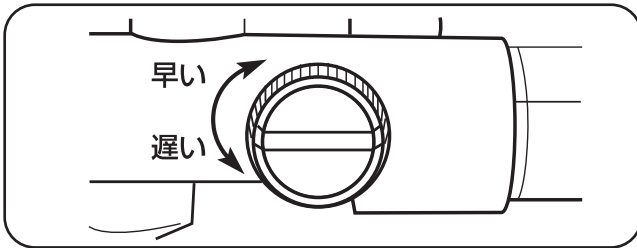


操作手順

1. エアータンクにプラグを取り付けて下さい。
 ■SI-3111LG(吸塵式)の場合はダストバッグを取り付けたダストホースを排気口にしっかりとかぶせて下さい。
2. パッドがしっかりと取り付けられているか確認して、ペーパーを取り付けて下さい。
 ■SI-3111LG(吸塵式)の場合はパッドの吸塵穴にペーパーの穴を合わせて、しっかりと貼り付けて下さい。
3. 取り付けたプラグより付属のオイルを0.5cc(2~3滴)位注入し、エアータンクをつないで3~5秒間空回しをし、本体内部に油をよくなじませて下さい。又、使用後も同様に注油し保管ください。
4. エアレギュレーターで回転数の調節を行って下さい。最高速度は、毎分10,000回転(0.68MPaの時)です。

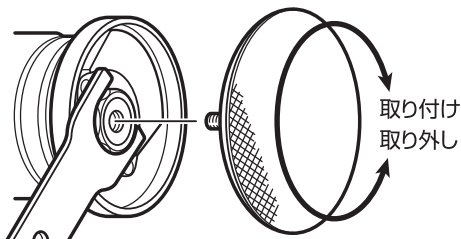


5. スロットルレバーを押すと作動し、離すと停止します。

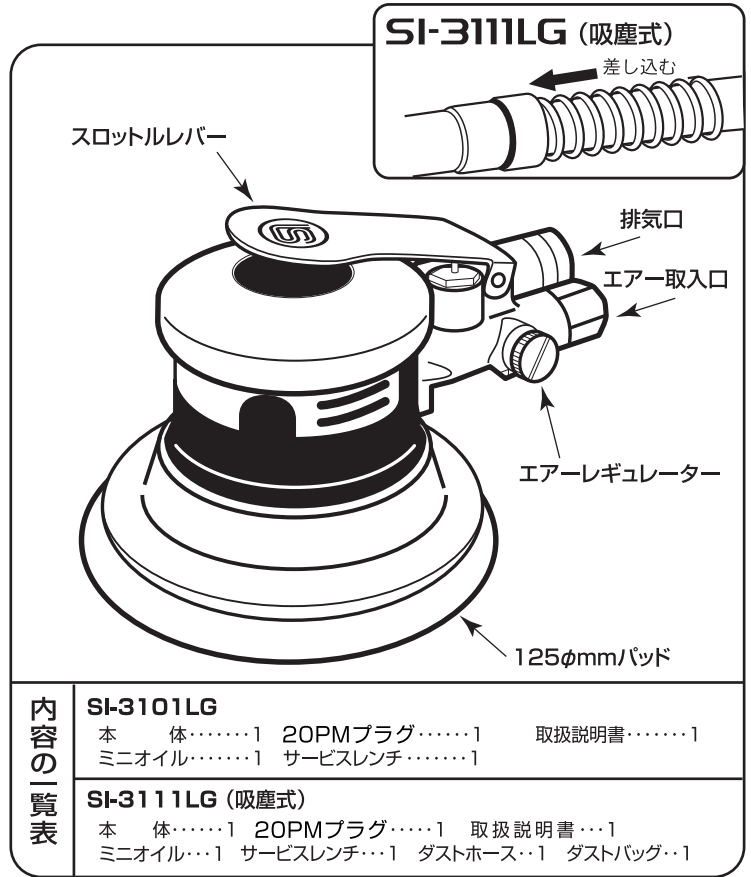
パッドの交換方法

- サービスレンチでナット部分をはさんで固定して下さい。

パッド取り付け時・・・時計(右)回り
 パッド取り外し時・・・反時計(左)回り



- パッドは必ず当社の純正パッドをご使用ください。
- | | |
|---------------|------------------------|
| SI-3111LG用... | 品番 491-102A (穴あきのり式) |
| | 品番 491-103A (穴あきマジック式) |
| SI-3101LG用... | 品番 491-100A (のり式) |
| | 品番 491-101A (マジック式) |



使用上の注意

- ⚠ 警 告
- ◆パッド及びペーパーの交換は必ず、エアータンクを外して行って下さい。
 - ◆パッドはしっかりと完全にに取り付けて下さい。
 - ◆本機には絶対に砥石を使用しないで下さい。
 - ◆パッドの交換時に使用したサービスレンチは必ず取り除いて下さい。
 - ◆多少の振動があります。連続作業はなるべく避け1時間に10分間位休憩しながら作業して下さい。

- ⚠ 注 意
- ◆パッドの先端や部分的に、使ったの作業をすると、パッドが破損したり、ツールのバランスがくずれて、正しい研磨ができなくなりますのでご注意下さい。
 - ◆エアーツールは精密な工具です。投げたり、落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。
 - ◆長時間の空回しや不必要な空運転は摩耗を早めたり、故障の原因となりますのでお避け下さい。
 - ◆用途以外に使用したり、能力を超えた無理な作業は、お避け下さい。
 - ◆ご使用後は、エアータンクからのゴミ等が入らないようにして下さい。